チョコ停ウォッチャー IB-ECT001

# 取扱マニュアル

このたびはチョコ停ウォッチャーIB-ECT001を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
まず最初に「取扱マニュアル」をお読みの上、
取り付け、電源の接続など、設置を行ってください。

## ● 同梱品の確認

- IB-ECT001本体
- マウントアダプタ
- コネクタ端子台
- RTC用ボタン電池（装着済）
- 取扱マニュアル（本書）

## 安全上のご注意

●ご使用のまえにこの「取扱マニュアル」をよくお読みのうえ、本製品を正しくお使いください。
●本書は大切に保管してください。

この取扱マニュアル及び製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例

## ⚠警告

### 取付け方法

●取付けは、製造ライン等、他の干渉物に支障がない場所に行ってください。

●SDカードの差込口やその他コネクタに異物を入れないでください。火災、感電の原因になります。

●万一、異常が発生したとき、本製品から異臭や煙が出たときは、直ちに使用を中止し、電源を切りコネクタを抜いてください。その後は本製品を使用にならず、販売店にご相談ください。

●本製品のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

## ⚠注意

●直流電源を配線するときは、+/－極性に注意してください。接続を誤ると、システムが異常動作をする恐れがあります。

●濡れた手で扱ったり水気の多い場所での使用、保管はおこなわないでください。本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。

●取付けは確実に行ってください。正しく取付けがされていないと、製品が脱落し、ケガをする恐れがあります。

●本体は精密機器のため、極端に大きな衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●本製品を取付けたことによる製造ラインやその他設備の故障・事故等の付随的障害について、弊社はいっさいその責任を負いません。また、本製品を使用して記録された映像はトラブルに対して裁判等で証拠能力を保証するものではありません。本製品は、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。

●指定以外の電池は使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

●電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス（＋）マイナス（-）の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

●カメラレンズのゴミや汚れは録画が不鮮明となります。汚れは常に取除いて使用してください。

## おことわり

●本製品は日本国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
●予告なく本書の一部または全体を修正・変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

## 各部の名称

## ご使用の前に

### 本 体

①RTC用電池蓋を開け電池下に入っている絶縁シートを取り除きます。
②付属しているコネクタ端子台に信号線と電源線を取り付けます。
（本体印字に従い、プラス、マイナス間違いのないよう配線をしてください）。また信号はドライ接点を入力してください。
③コネクタを本体に取り付けます。
（通電状態でコネクタの抜き差しを行わないでください）
④SDカードをセットします。

### 電源を入れる

本機に通電が開始すると、自動的に起動します。

### 日時を設定する

1. LCDが点灯しましたら、「Menu」キーを押し設定画面に入ります。
2. 「Menu」キーを３回押し、システム設定から「時間設定」を選択し「OK」を押します。
3. 日付、時刻を変更し決定します。

### 取付方法

マウントアダプタを使用しての取付の際は両面テープは仮付のみに使用します。
また本取付けの時には、ネジにてしっかりと固定してください。

また本体下面に三脚を装着することも可能です。

## 録画を開始する

本機は、通電が開始されますと録画を開始します。
映像は、設定された時間長のファイルごとに分割されＳＤカード内に記録され、常時上書きを繰り返しながら記録されます。

### トリガー入力で映像を保護する

外部入力端子に信号が入力されますと、現在録画中のファイルと、その前と後の計３ファイルは常時上書き対象から除外されます。
また、本機ＬＣＤ面上部の「TRIG」ボタンを押すことにより、トリガーが入力されたのと同じ処理を行います。

### 静止画モードで使用する

本機は、動画録画とは別に、トリガー時に静止画を撮影するモードも持っております。
録画画面の状態で、「MOV/PIC」ボタンを押すことにより動画／静止画の切り替えが可能です。
静止画モードの時は、常時録画は行わずトリガーが入力された時点で静止画を撮影します。

## 電源を切る

### 電源をきる

電源を切る際には、本体電源ボタンにて電源ＯＦＦを行ってから、通電を停止してください。
通電停止、及びコネクタを抜く行為での電源断の場合には、ＳＤカード及びファイルの破損の恐れがあります。なお、現在録画中のファイルは記録されません。
電源ボタンによる電源ＯＦＦの場合はスタンバイモードに移行し、スタンバイモードから起動するには、電源ボタンの長押しを行います。

## 映像・写真を再生する

### 映像を再生する

記録された映像を本機で再生し確認することができます。
「Menu」キーを押し「動画を再生」を選択し「OK」ボタンを押します。
見たい映像を選択し、「OK」ボタンを押すことで再生が始まります。
「早送り」「早戻し」「一時停止」が行えます。
「停止」を押すことで再生が停止しファイル管理画面へ入ります。
「BACK」キーでメインメニューに戻ります。

### 操作フロー

①動画（写真）を再生に入る
②再生するファイルを選択
停止ボタンを押す
③ファイル管理に入る
BACKボタンを押す
④メインメニューに戻る

### ファイル管理

ファイル管理画面にて、記録された動画／静止画の削除・上書き対象除外の設定解除が行えます。

## 各種設定について

本機には4つの設定項目があり、各種設定が可能です。
また各設定項目から詳細設定を行えます。
（詳細設定の内容に関しては、次ページを参照下さい。）

### 設定項目について

### 操作方法

①撮像画面が映っている状態で、MENUボタンを押すと設定画面に入ります。
②MENUボタンで変更する設定タブを選択します。
③変更したい設定タブを選択した状態で、TRIGボタンまたはMUTEボタンで、変更する詳細設定を選択します。
④MOV/PICボタンで決定を行います。

## 機能一覧

●本機には下記機能があり、簡単に設定の変更が行えます。

| | | |
|---|---|---|
| 録画を確認する | 動画を再生 | 撮影した動画の再生やロック、削除などが出来ます |
| | 写真を再生 | 撮影した写真の表示やロック、削除などが出来ます |
| | 録画に戻る | 録画画面に戻ります |
| 動画モード設定 | 映像サイズ | 1280×720または1920×1080のサイズに選択することが出来ます |
| | 録画時間設定 | 1ファイルあたりの録画時間の変更行えます<br>1分・3分・5分で変更可能です |
| | 録音 | 録音の有無を変更が行えます |
| | ナイトビジョン | ＯＮ時、暗所の場合モノクロ撮影（自動切替） |
| 撮影モード設定 | 写真サイズ | 写真サイズの変更を行えます |
| | 録画画質 | 録画画質の変更を行えます |
| | シャープネス | シャープネスをソフト・標準・強いに変更が行えます |
| | タイムスタンプ | タイムスタンプの表示有無/表示方法の変更が行えます |
| システム設定 | 日時設定 | 本体の西暦・月・日・時間の登録を行えます |
| | 画面オートOFF | LCDの点灯時間の設定を行えます |
| | 操作音 | 操作音の有無が選択できます |
| | 周波数切替 | 周波数の切替が行えます |
| | 音量設定 | 音量の調整が行えます |
| | SDカードの初期化 | SDカードの初期化が行えます |
| | 言語選択 | 言語の変更が行えます<br>（日本語・英語・中国語（簡体字）(繁体字)） |
| | 設定初期化 | 設定の初期化を行います |
| | バージョン情報 | 本機のバージョン確認を行います |

## システムエラーメッセージ

| エラー表示 | エラー内容 | 対応 |
|---|---|---|
| | ＳＤカードが挿入されていません | ＳＤカードを挿入してください |
| | ＳＤカードが書き込み禁止になっている | 書き込み禁止を解除し挿入し直してください |
| | ＳＤカードがフォーマットされていません | ＳＤカードをフォーマットしてください |
| | ＳＤカードが読み込めない | 別のＳＤカードを使用してください |
| | ＳＤカードの容量がいっぱいです | ファイルを消すか上書き禁止を解除し空容量を増やしてください |
| | ビデオファイルはありません | 録画を行ってから確認してください |
| | 静止画ファイルはありません | 撮影を行ってから確認してください |
| | 信号入力に異常があります | 販売店またはメーカーへご連絡下さい |
| | ファイルがプロテクトされています | ファイルのプロテクト解除後、削除して下さい |
| | プロテクトされたスロットがいっぱいです | プロテクトファイルの解除を行ってください |

## 記録された映像をＰＣで再生する

本機で記録された映像をＰＣで表示することができます。
本機に挿入し記録を行ったＳＤカードには、記録された映像を読み込むためのビューワーソフト「ADRVIEW」が格納されます。

### ＳＤカード記録された映像を再生します

本機に挿入されていたＳＤカードをWindowsＰＣに読み込みます。

SDカード内に左のアイコンが表示されます。
ダブルクリックで選択してください。

### ソフトウェアに関して

①再生動画が表示されます

②起動時ロックされたファイルのみが表示されます。 トリガーインしたファイルは赤色表示とトリガー時間の表示。前後のファイルは黄色表示で録画開始時間を表示します

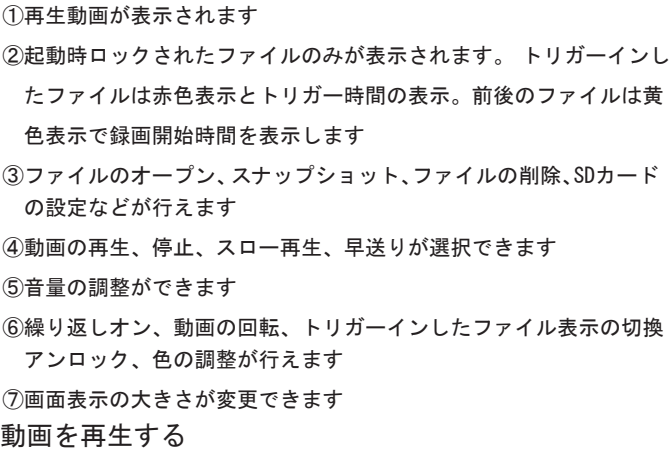
③ファイルのオープン、スナップショット、ファイルの削除、SDカードの設定などが行えます

④動画の再生、停止、スロー再生、早送りが選択できます

⑤音量の調整ができます

⑥繰り返しオン、動画の回転、トリガーインしたファイル表示の切換アンロック、色の調整が行えます

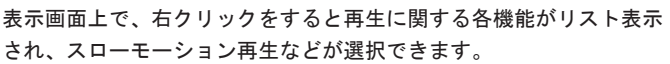
⑦画面表示の大きさが変更できます

### 動画を再生する

再生画面の右側のリストから再生するファイルを選択し、再生ボタンを押してください。

再生速度を表しています

トリガー時間には
ここにパンチマークが表示されます

表示画面上で、右クリックをすると再生に関する各機能がリスト表示され、スローモーション再生などが選択できます。

## 注意事項

**■設定画面で、勝手にカーソルが移動する**

⇒トリガーが入った状況になっている可能性があります。
トリガーが入ったままになると、本体のTRIGが押されているのと同じ状態になります。

**■コネクタに電源線をつないでいるのに、電源が入らない**

⇒RTC用の電池（CR2032）が入っていることを確認してください
必ずRTC用CR2032を入れた上で使用してください

**■ADRVIEW起動時にファイルを見失う**

⇒管理者権限のあるPCで使用してください。
それ以外を使用すると、ソフトが正常に動作しないことがあります。

**■SDカードに保存されない**

⇒SDカードには書き込み寿命が御座います。
下記推奨ＳＤカードを使用したとして、FullHD録画２４時間３６５日連続稼働で１年程度で寿命を迎えます。
推奨型式　ハギワラソリューションズ(株)製
型式：NSD4-032GH(BOOMG)（別売り）
また上記以外の民生品を使用するとより早く寿命を迎えることがあります。

**■SDカードが正しく認識されない**

⇒SDXCには対応しておりません。必ずSD、SDHCの規格製品を使用して下さい。

**■空き容量があるのに容量一杯のエラーが表示される**

⇒必要なファイルを別に保存した上で、本体にてフォーマットしてください。
※システム設定変更後等、新規に録画を開始される際には、本機でＳＤカードをフォーマット後に使用開始してください。不要なデータがありますと正常に動作しない恐れがあります。

**■本体USBポートからの給電による記録動作は保証しておりません**

**■本機はSDカードに常時録画を行っておりますが、上書き禁止措置がなされていない動画ファイルの記録を保証しているものではありません**

## Q＆A

Q．チョコ停ウォッチャーにPCをつなぐとどうなるか？
A．SDカードを認識し、抜き差し不要でSD内にアクセスできます

Q．最小焦点距離は？
A．86.5mm～になります

Q．電断時に最終ファイルはどのようになるのか？
A．ファイル生成中に電断が生じると、作成中のファイルは正常に保存されません。但し、電断前に生成されていたファイルは保存されます

Q．耐久性はどれくらいですか？（温度、湿度）
A．IP取得なし。動作湿度10～80%、保管湿度0～80%いずれも結露しないこと。動作温度：0～50℃、保管温度-10～70℃。

Q．オートフォーカス機能はありますか？
A．オートフォーカス機能なし。固定焦点 F=2.0 85° になります

Q．設定モード時録画はとまりますか？
A．各種設定を行うときには、録画が止まります

Q．消費電力はいくらですか？
A．USB 5Vからの給電時は4W、 電源端子からの給電時は4.5Wになります

Q.ナイトビジョンとはどの様な機能ですか？
A.ある一定以下の明るさになると、モノクロモードに切替り暗い場所を見やすく撮影します

## 仕様

| | |
|---|---|
| 名称 | チョコ停ウォッチャー |
| 品番 | IB-ICT001 |
| AV記録フォーマット | H.264/AVC codec |
| 静止画最大記録サイズ | ５００万画素（２５６０ｘ１９２０） |
| レンズフォーカス | Ｆ＝2.0，８５° |
| イメージセンサ | ＣＭＯＳ |
| ＬＣＤ表示 | 2.4インチ　ＴＦＴ　ＬＣＤ |
| オーディオ | 高感度マイク／スピーカー内蔵 |
| 録画ファイル | ＭＯＶ（Ｈ．２６４） |
| 記録メディア | ＳＤ card ＭＡＸ３２ＧＢ Class4以上（別売） |
| 電源入力 | ＤＣ５～４８Ｖ |
| トリガー入力 | ドライ接点（無電圧接点）入力 |
| 電源及びトリガー入力端子 | コネクタ型端子台/ＡＷＧ１８ |
| マイク | 指向性マイク |
| 録画動作<br>記録メディア | 自動周期録画で記録メディアに繰り返し（上書き）記録<br>ただしロックされたファイルは上書きせず保存 |
| 使用温度範囲 | ０～５０℃ |
| リアルタイムクロック | リアルタイムクロック内蔵（日付、時間） |
| 寸法 | ８２Ｘ８３Ｘ２６mm（突起部含まず） |
| 最大消費電力 | 4.5W |
| 付属ソフトウェア | ＡＤＲ ＶＩＥＷ（本機にＳＤカード挿入時自動コピー） |

※上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## 製 品 保 証書

［保証規定］※必ずお読み下さい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 製品名/型　式 | チョコ停ウォッチャー /<br>IB-ICT001 | 製造番号 | |
| ご購入日 | 年　　月　　日 | 保証期間 | ご購入日より１年間 |
| お 客 様 | フリガナ<br>お名前 | | |
| | ご住所　〒　－<br>電話番号（　　）　－ | | |
| 販売店/工務店/電気施工店 | 店名･住所　〒　－　　様<br>電話番号（　　）　－ | | |

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、因幡電機産業株式会社（以下、「弊社」といいます）が保証する内容について明記しています。

第１条（目的）
1．本規定は、弊社の製品（以下、「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。
2．お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第２条（保証対象および保証期間）
弊社は、お客様が本製品を購入された日から１年以内（以下、「保証期間」といいます）に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合（以下、「不良」といいます）、次条に定める保証責任を負うものとします。
①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合
②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第３条（保証内容）
1．弊社は、本製品に不良が生じた場合（以下、「不良品」といいます）自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。
2．弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
3．弊社が第１項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収致しました不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
4．弊社は、第１項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。

第４条（免責事項）
1．弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。
①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不良が発生した場合
②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不良が発生した場合
③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因して不良が発生した場合
④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・補修・付属品取付等を行ったことにより不良が発生した場合
⑤お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合
⑥お客様が第５条第３項の禁止事項に違反した結果、不良が発生した場合
⑦火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因して不良が発生した場合
⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、弊社が不良を予測することができない場合
⑨通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不良が発生した場合
⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより不良が発生した場合
⑪保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したことを証明することができない場合
⑫弊社に対して本書のご提示がない場合
2．弊社は、第３条第１項の措置の実施の有無を問わず、不良に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3．お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品の適合性はお客様自身でご確認いただくものとし、弊社はこれらとの本製品の適合性について一切の責任を負わないものとします。

第５条（ソフトウェアの取扱い）
1．本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）が内蔵されている場合、弊社は、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾するものとします。
2．弊社は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量により本ソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップに起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3．お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
①本ソフトウェアを複製すること
②本ソフトウェアの改変・結合・リバースエンジニアリング・逆コンパイル・逆アセンブル等を行うこと
③本ソフトウェアを第三者に対して再使用許諾・貸与・レンタル・転売すること
④本ソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
⑤本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去すること

第６条（その他）
1．本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。
2．本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
3．本保証書は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。
4．弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。
5．本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものです。従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第７条（準拠法および管轄裁判所）
本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上

大阪市西区立売堀4丁目11番14号
因幡電機産業株式会社
Eテック事業部

※お客様の個人情報は、本製品に関するご相談および修理等に関する対応に利用いたします。

INABA 因幡電機産業株式会社
Eテック事業部
〒550-0012　大阪市西区立売堀4丁目11番14号
TEL 06-4391-1861　FAX 06-4391-1768

※本書の記載内容について、ご不明な点は下記URLのお問合せフォームをご利用ください。
http://www.e-inaba.ne.jp/